

～有期雇用者の職場の悩みや仕事と家庭の両立についての情報交換～

## パートタイム労働者の集いを開催

9月3日、前橋テルサにおいてパートタイム労働者の集いを開催し、7産別55名が参加しました。

この集いは、非正規労働者支援の取り組みの一環でパートタイム労働者の悩みや課題を収集するとともに、非正規労働者の労働条件向上をめざし産別との情報共有を目的として実施しました。

第1部は、群馬労働局雇用均等室より佐藤孝彦氏を講師に迎え、「パートタイム労働法」を学びました。

第2部は、あらかじめ希望を聞き取ったテーマのグループに分かれ、職場の悩みや仕事と家庭の両立について情報交換を行いました。

参加者からは、「パートタイム労働法は時間が短く理解が難しかった」、「様々な職場（職種）の方と意見交換ができて良かった」、「他の人の意見が聞けて参考になった」、「このような企画はぜひ継続してもらいたい」などの感想をいただきました。



パートタイム労働法について学ぶ  
右上は講師の佐藤氏



グループディスカッションで交流

## 第10次海外視察団・中国を訪問!



9月26日～30日、北川会長を団長とする7産別・2地協・事業団体から16名が参加し、中国の北京・無錫・上海を訪問しました。

北京の日本大使館では、中国の世界No.1を目指す経済政策と労働事情について説明を受けるとともに、日系企業への中国人の見方や感じ方について学び、意見交換を行いました。

無錫では友好関係にある無錫市总工会を表敬訪問し、意見交換を行いました。また、日本の生産方式を導入している現地の自動車企業（一汽解放汽車有限公司）、91年の歴史がある無錫市第3中学校を視察し、労働・教育実態を学びました。

## 連合関東ブロック 第21回海外視察団 オーストラリアの雇用・労働事情を学ぶ

9月15日～21日、関ブロ海外視察が行われ、連合群馬は堀口・佐藤執行委員を派遣しました。運送業関係の組合を主としている組織や、クルーズ船を運営している組織を訪問し、労働・雇用事情や運営状況などについて説明を受けました。



堀口氏：最後列左から2番目、佐藤氏：中列一番右

## 群馬高退連 尾瀬交流会を開催

9月29日には、尾瀬交流会を開催し、各組織から55名の参加がありました。

当日は天候にも恵まれ、グラウンドゴルフと尾瀬ハイクの2チームに分かれ、心地よい汗を流しながら組織の絆を超えた交流を行いました。



尾瀬ハイク参加者の皆さん

## 勤福フェスタへ参加しよう

連合群馬が入居する勤労福祉センターが、勤労者の余暇活動の推進、健康管理および公共施設の地域開放を目的に開催されます。

連合群馬は、バザーを開催します。

- 日時：11月23日（水・祝）10：00～
- 場所：群馬県勤労福祉センター  
前橋市野中町361-2
- 内容：バザー、体力測定、健康講座、苗木配布（みどりの募金）など

バザー用品受付中!!(11/11迄まで)  
詳しくはHPで